

各 位

会 社 名 ジャパンシステム株式会社
 (URL: <https://www.japan-systems.co.jp>)
 代表者名 代表取締役社長 川田 朋博
 (JASDAQ・コード9758)
 問合せ先 経営企画室長 前島 淳
 電 話 03-5309-0300

2020年12月期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年2月14日に公表の2020年12月期通期連結業績予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2020年12月期通期連結業績予想の修正 (2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,057	800	800	480	18.44
今回発表予想(B)	9,491	639	609	483	18.54
増減額(B-A)	▲566	▲161	▲191	3	—
増減率(%)	▲5.6%	▲20.1%	▲23.9%	0.6%	—
(参考：前期実績 (2019年12月期))	9,973	778	802	520	19.98

2. 業績予想修正の理由

上期においてコロナ禍の影響を受けたメディカル事業・公共事業・RPAなどの新規事業について、第3四半期以降、お客様の活動再開、受注回復の動きがあったものの、売上回復への反映にはさらなる時間を要する見通しとなったことから当期の通期売上の見通しを下方修正いたしました。また、これら比較的に利益貢献度の高い事業において売上高が減少となったことから、営業利益についても下方修正をいたしました。経常利益についてはこうした事業上の影響額に加え、本日別途公表いたしました「JSLホールディングス合同会社による当社株式に対する公開買付けに関する意見表

明のお知らせ」に記載のロングリーチグループによる当社株式の公開買付けに関する検討・対応費用（弁護士アドバイザー費用・特別委員会の設置費用など）を反映した修正を実施いたしました。親会社株主に帰属する当期純利益については政策保有株式の売却益、事業譲渡による譲渡益など特別利益を反映した結果、営業利益・経常利益の悪化要因との相殺により当初の予想レベルでの業績を維持する予想としております。

※上記の業績予想は、現時点において合理的と判断できる情報に基づき判断したものであり、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

以 上